



華となれ

宮城県仙台二華中学校
令和5年度学校だより第16号
【発行日】 令和6年3月22日
【連絡先】 022-296-8101
【文責】 副校長 武田 誠

【校訓】 『進取創造』『至誠貢献』

【教育方針】 豊かな心と高い知性を持ち、進取の気風と創造性にあふれ、社会のリーダーとして、わが国や世界の発展に貢献できる人間を育成する。

※題字「華となれ」には、社会に貢献できる真のリーダー（華＝社会の中心）となってほしいという願いを込めています。



進級おめでとうございます



本日、3月22日をもちまして令和5年度の授業が終わりました。

この一年を振り返ってみて、生徒の皆さんの胸には、どんな思いが浮かんでくるでしょうか。また、どんな出会いや発見が思い出されるでしょうか。振り返ってみましょう。

この一年で

- ・あなたが、新たにできるようになったことは何ですか。

できるようになったきっかけ、秘訣、ポイントがあるはずですよ。じっくり振り返ってみましょう。

- ・自分なりに成長できたと思うことは何ですか。

1年前の4月から随分変わりましたね。その成長に関わった人についても考えてみましょう。

- ・一番うれしかったことは何ですか。

その喜びが、あなたを動かすエネルギーです。再びそれを手にするために何ができるでしょう。

- ・一番感謝したいのは誰ですか。

感謝の思いは、熱いうちに伝えておくことをお勧めします。時間は待ってくれません。

9日（土）、3年生が立派に二華中学校を巣立ちました。先輩一人一人が、堂々と希望に満ちあふれた顔で退場していく姿に大きな感動を抱くと共に色々なことを考えさせられました。これから、在校生が多様な経験をしながら、逞しく成長して1年後・2年後に迎える「ハレの日」に向けて、今すべきことは「今の自分」をしっかり見つめ、ありのままに受け入れることだと思います。生活の中で、うまくいかない日もあれば、立てた目標を達成できないこともある。友達とわかり合えない日もあれば、悲しくて辛くて涙する日もある。でも、生きているということは成長であり、成長しているということは何かを学んでいるということです。では、何を学んだのか。1年を終える節目に、この問いに向かってみてください。誰もが学び、成長しました。そして、常に仲間と共に学び成長したのだと確認してください。進級おめでとうございます。

保護者の皆様、1年間本校の教育活動への御理解と御協力をいただきましてありがとうございます。今後とも、御支援くださいますようお願い申し上げます。

「未見の我」は、幕末の武士・思想家・教育者である吉田松陰の残した言葉で、人が生まれながら持っている潜在能力のことを表しています。

人は、自分の中にある「未見の我」の潜在能力の殆どを使うことなく、気付くことなく人生を終えていくそうです。そんな未だ見ぬ自分を「未見の我」といいます。

努力と鍛錬を重ね、切磋琢磨しないと、自分の持っている「未見の我」に気付くことはできません。

「未だ、見たことのなかった自分を目指しなさい。心は熱く、一生に一度くらい本気でやってみなさい。必ず達成します。運命を造りなさい。」 吉田松陰の言葉より

送辞

木々の芽吹きの方強さの中に、春の訪れの切なさが感じられるのは、身近な存在だった先輩方が、遠くへ行ってしまふという寂しさがあるからなのでしょう。

今日晴れて仙台二華中学校卒業式を迎えられた先輩方、御卒業おめでとうございます。在校生を代表いたしまして心よりお祝い申し上げます。

今、先輩方との日々を振り返ってみますと、入学したばかりの私たちに優しい言葉をかけてくださり、生活全般について教えてくださった姿が昨日のこのように思い出されます。当時不安でいっぱいだった私たちを、どれだけ支えていただいたかわかりません。

部活動においても、右も左もわからなかった私たちに、丁寧に指導して下さったり、親身に相談にのって下さったりしました。どんなときにも冷静で、的確なリーダーシップをとる姿に誰もが憧れを抱きました。そんな先輩のようになりたいと、私たちは日々活動を続けています。今、私たちが後輩に対して自信を持って指導できているのも、先輩方のおかげです。本当にありがとうございます。

合唱コンクールでは、美しいハーモニーが私たちの心に響き渡りました。「花」「はじまり」「ヒカリ」「きみ歌えよ」難しい曲をクラス一丸となり歌いあげる姿に「先輩のようになりたい。自分も三年生になったらあの歌を歌いたい。」と強い憧れを抱きました。

これから先輩方は高校に進学し、それぞれの夢に向かって邁進することと思います。悩み苦しむこともあると思います。そんなときは私たちと共に過ごした時間を思い出して、明るく楽しい気持ちになっていただけたら幸いです。私たちも先輩に教わったことを胸に、互いに切磋琢磨しながら二華中学校の伝統を守っていきます。

最後になりましたが、先輩方には二華中学校で培ってきた知識や経験を今後の糧として、生き生きとした高校生活を送っていただきたいと思います。私たちはその背中をこれからも追いかけていきます。

本日卒業を迎えた先輩方のこれからの御活躍を在校生一同、心よりお祈りして送辞といたします。

在校生代表 F・H

答辞

冬の厳しい寒さがいつしか和らぎ、吹く風にも春の訪れを感じる季節となりました。本日は、私たちのためにこのようなすばらしい式を挙げてくださり、本当にありがとうございます。

また、佐藤校長先生、中学校PTA会長三木様をはじめ、御来賓の方々から温かい御祝辞と励ましの言葉を賜りましたこと、心より御礼申し上げます。

三年前の入学式の日、私たちは少し大きめの制服に身を包み、希望と不安を胸に、初めて校門をくぐりました。思い返せば、一つ一つの思い出が、昨日のこのようによみがえります。

憧れの二華中での生活は、新型コロナウイルスの影響も大きく、全員がマスクをしてのスタートでした。勉強や部活動についていけるだろうか、友だちはできるだろうか、といった不安を、誰しもが抱いたことでしょう。全く違う環境に、最初は戸惑うばかりでしたが、先生方や先輩方が温かい手を差し伸べてくださったおかげで、いつの間にかそんな不安も消え去っていきました。仲間とも次第に仲良くなり、元気に学校生活を楽しむことができました。

初めて、「先輩」と呼ばれるようになった二年生。少しずつ、コロナの規制も緩和され始め、行事や部活動も行われるようになりました。今まで教えてもらっただけだった私たちが、チームをまとめたり、後輩と活動したりするなかで、成長できた一年でした。

そして迎えた、三度目の春。私たちは最高学年としての責任と自覚を持ち、全力で駆け抜けました。中総体や体育祭、合唱コンクールなど、最高学年として全体を指揮しなければならず、苦労も多くありました。しかし、全てが終わった瞬間に、みんなと味わったあの感動と達成感。この時ほど、仲間との絆を実感したことはありませんでした。

(裏面に続きます)

心待ちにしていた研修旅行では、広島・京都方面を訪れ、たくさんの体験をしました。

特に、広島での平和学習では、教科書だけでは学べない、戦争の恐ろしさ、平和の大切さについて、肌で感じることができました。

今、この瞬間にも、世界では戦争が行われ、大勢の尊い命が失われています。戦争は、過ぎ去った過去の話ではありません。ウクライナやパレスチナには、ついこの間まで私たちと同じような日常があり、亡くなった一人一人に家族がいて、仲間や先生がいたはずです。日本だけが平和でいられる保障はどこにもありません。決して他人事ではないのです。

私たちには、これからの世界や日本の平和を守っていく責任があるのだと思います。この先、仲間と共に、もっともっと勉強し、考えを深め、自分のできることを模索し続けていきたいと思っています。

今日、私たちがこうして卒業を、無事笑顔で迎えることができたのは、周りのみなさんからのたくさんの支えがあったからです。

今日まで、ずっと私たちを見守ってくださった先生方。勉強だけでなく、人としての大切なことも教え、導いてくださいました。本当にありがとうございました。

在校生のみなさん。頼りなかった私たちを支えてくれたこと、本当に感謝しています。新しく入学する一年生と共に、新たな二華中学校を築き上げてください。

いつも、一番そばで支えてくれた家族の皆さん。十五年間、私たちのことを育ててくださり、ありがとうございました。時には生意気なことを言って、傷つけたり、心配をかけたりしたこともありましたが、大きな愛情で包み込んでくれました。そのおかげで、私たちはここまで成長することができました。これから、少しずつ恩返しをしていきたいと思いますが、まだまだ未熟な私たちです。これからも近くで見守ってください。

一緒に卒業するみんな。私の一番の思い出は、みんなと過ごした、何気ない毎日の生活です。休み時間に他愛もない話で笑い、ふざけ合った毎日。大切に過ごそうと思えば思うほど、まるで一瞬のように過ぎてしまう日々に、「もうちょっと待って」と言いたくなるような、そんな気持ちになりました。みんなと三年間過ごせて良かったです。本当にありがとう。

私たち十二期生は、本日、仙台二華中学校を卒業いたします。これから進む道は、平坦な道ばかりではないでしょう。時には大きな試練が待ち受けているかもしれません。それでも、この三年間で学んだことを胸に、しっかりと地に足をつけて、様々な方向に興味の根を張り巡らせ、どんな向かい風にも立ち向かっていくつもりです。そして、いつか大きな華を咲かせるための、仲間と協力しながら、一生懸命成長していきたいと思っています。

最後になりましたが、皆様の御健康と、仙台二華中学校のますますの御発展をお祈りして、答辞といたします。

令和6年3月9日

卒業生代表 C・S



制限時間は

あなたのこれからの人生
解答用紙は

あなたのこれからの人生
採点基準は

あなたのこれからの人生

「よーい、はじめ」

RADWINPS「正解」より